

## 6. 大腸菌

### ハンノウコート 光触媒性能試験 (大腸菌)

大阪府立産業技術総合研究所  
検査結果(証明済)

試験項目 微生物接触培養試験・資料調製

試験法 抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果JIS Z2801:2000に準じ Escherichia coli IF03927 (大腸菌) を前培養、1/500ニュートリエントブロスにて分散希釈し試験菌液を調製した。この試験菌液0.4mlを直径90mmの滅菌PSシャーレ中の50mm角検体に滴下、40mmストマッカーフィルムを密着させてふたをかぶせ、ステンレストレーに置き、ポリ塩化ビニリデン製ラップフィルムで全体を覆った。そして10Wブラックライトを照射しながら、25°Cで24時間経過後、菌液窃取培養面にSDDL9.6mlを滴下・洗い出しを行い、内1mlを採取、10倍希釈系列を作成し、生菌数を標準寒天混釈法にて測定した。

試験結果:生菌数(検出限界値10cfu)

	初発(接触)菌数	24時間後
ハンノウコート塗布	$5.6 \times 10^7$ cfu	60 cfu
ブランク	$5.6 \times 10^7$ cfu	$2.2 \times 10^5$ cfu

( $\times 10$ の乗数)

